

埼玉県議会自民党議員団 なかやしき慎一 第15回 県政報告会



Photo:令和1年12月12日 一般質問登壇

令和2年1月12日

平成31年度当初予算



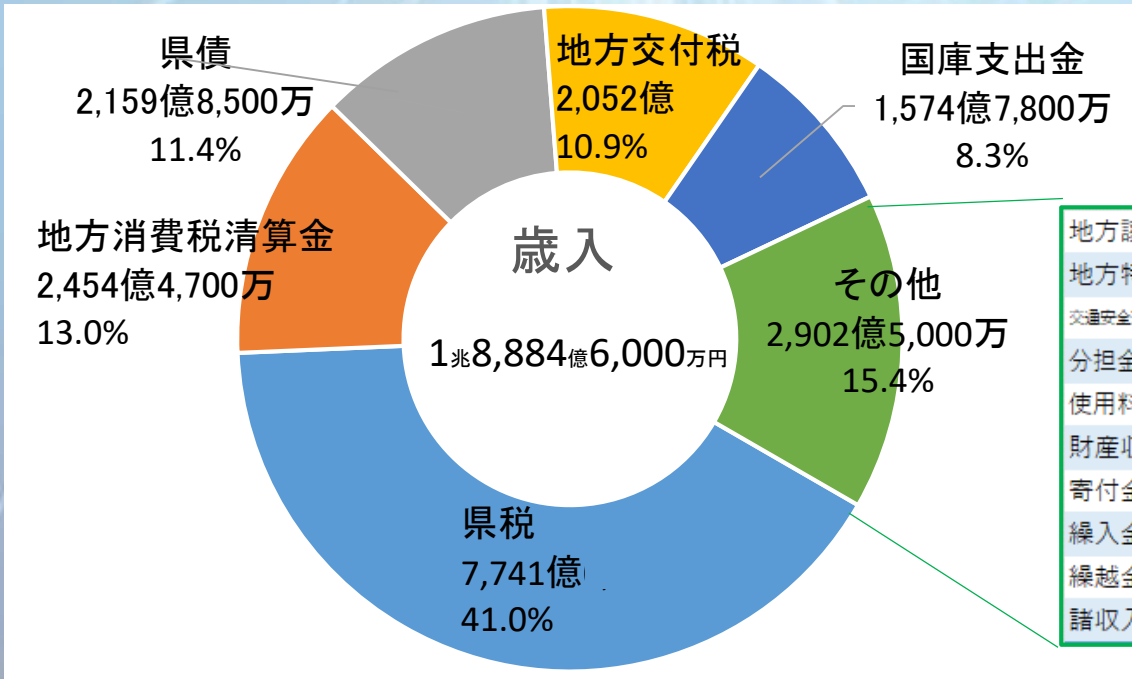
輝け100年人生
スマート社会の実現
魅力的で持続可能な埼玉

一般会計

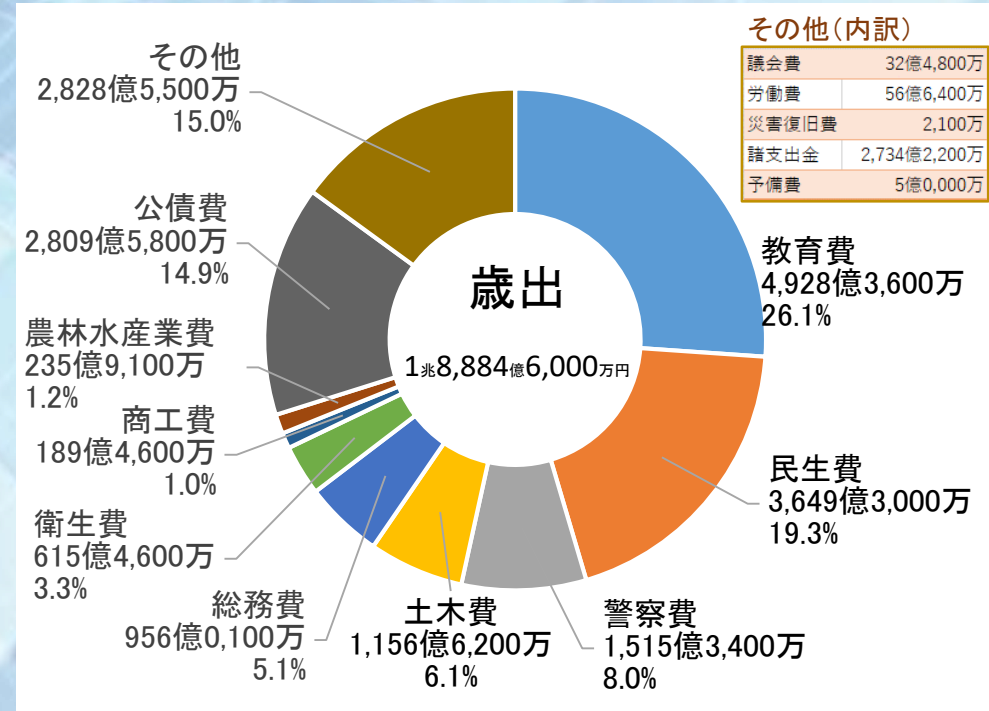
1兆8,884億6,000万円

(前年度比+1.2%)

県政史上2番目の大型予算！！



地方譲与税	1,130億4,900万
地方特例交付金	115億2,200万
交通安全対策特別交付金	15億9,100万
分担金及び負担金	29億5,100万
使用料及び手数料	289億9,600万
財産収入	79億2,300万
寄付金	1億2,200万
繰入金	894億9,100万
繰越金	5億0,000万
諸収入	341億0,500万



その他(内訳)

議会費	32億4,800万
労働費	56億6,400万
災害復旧費	2,100万
諸支出金	2,734億2,200万
予備費	5億0,000万

令和元年度補正予算

10月補正

- 参議院議員補欠選挙
..... 22億550万7千円
 - 防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策
55億134万4千円
 - 豚コレラ(CSF)対策
.....10億6,444万2千円
- ※CSF・・・Classical swine fever(クラシカル スワイン フィーバー)
CSFウイルスにより起こる豚、いのししの熱性伝染病で、
強い伝染力と高い致死率が特徴
- その他

12月補正

- 台風19号による被害への対応中心
- 「国の予備費活用」による農業用機械や中小企業等の施設・設備などの復旧助成
- 「県農業災害対策特別措置条例」による農作物被害の大きかった被災農家への支援
- 道路・河川・川の博物館・県立学校など、公共施設等の災害復旧経費や「2020東京オリンピック・パラリンピック」の児童・生徒向け観戦チケット確保費用など
..... 231億3,976万7千円
- その他

令和元年度補正額 + 319億5,501万3千円

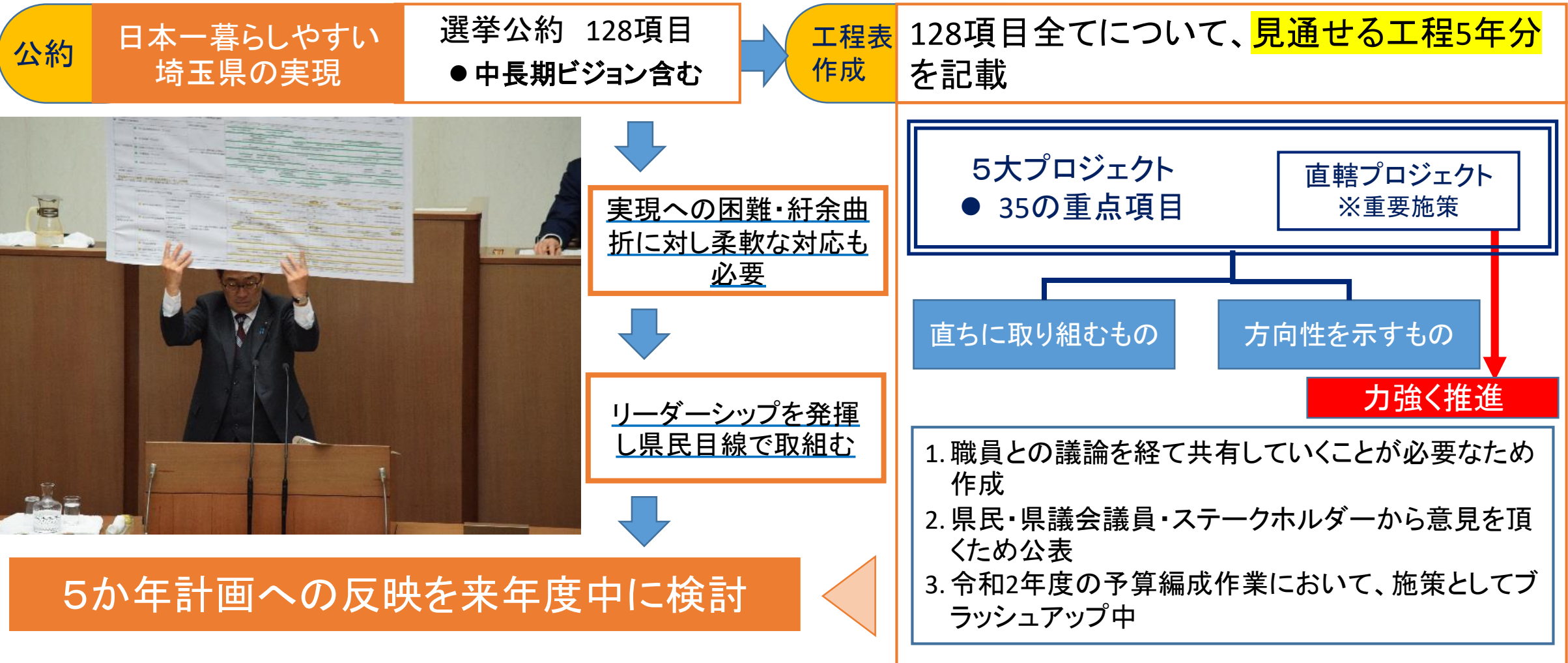
補正後累計 1兆9,204億1,501万3千円

中屋敷 慎一 一般質問

～令和 元年12月定例会にて～

1.知事公約と今後の施策展開について

- 政策が実現不可能であれば、県民の貴重な税金を投じることは決してできないと考えるが、見解を伺う



1. 知事公約と今後の施策展開について

再質問

- 129の施策を力強く推進するのか
- 分かりやすさをどう作るのか

● 時に求められる柔軟な対応とは何を意味しているのか

公約

日本一暮らしやすい
埼玉県の実現

選挙公約 128項目

- 中長期ビジョン含む

■ 5大プロジェクト【19項目】

- 人生100年プロジェクト(1項目)
- 埼玉版スーパー・シティプロジェクト(8項目)
- 共生社会プロジェクト(5項目)
- あと数マイルプロジェクト(3項目)
- 世界のSAITAMAプロジェクト(2項目)

■ 重点的に取り組む項目【16項目】

■ **プラス1項目 = 埼玉版SDGs**

直ちに
取り組むもの

方向性を
示すもの

全力で
取り組む

高齢化対策

埼玉県が直面する大きな変化

- 専門家の意見
- 県議会からの意見の
取り込み

柔軟な対応

全力を挙げて
取り組む

工程表一部抜粋 ※埼玉県HPより

⑨ 災害・防犯に強い安心安全の埼玉へ

No.	公約項目	工程表				
		R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
91	水道管の耐震化や、橋梁の更新等、都市インフラの強靱化をはかります。	●水道施設耐震化の推進(保健) ●国の補助金制度を活用した水道事業者等の耐震化の支援				
		●都市インフラの強靱化の推進(県土) ●無電柱化、橋りょう・排水機場の耐震化等の推進、 ●長寿命化計画に基づく施設の維持更新の実施				
		●水道管及び下水道管まよの耐震化の実施(企業、下水) ●耐震補強設計・工事の実施				
92	ゲリラ豪雨や洪水対策として、洪水予測マップに基づき、貯水池や地下貯水・放水路、河川の浸透・拡幅及び堤防の整備をすすめます。	●農村地域防災減災対策及び治山対策の推進(農林) ●防災重点ため池や農業水利施設の整備				
		●治山事業の実施				
		●治水・土砂災害・冠水対策の推進(県土) ●調節池や河道などの整備や道路冠水対策の実施				
93	ドローン等の最新技術を活用し、橋梁を中心とした既存のインフラ点検を実施します。	●ドローンなどの活用を含めた橋梁等の点検の実施(県土) ●橋梁等の点検・各自治体の最新技術の利用状況調査				

工程表
作成

128項目+1 全てについて
分かり易く、改革・改善

「持続可能な開発目標」SDGs について

SDGsを通じて、豊かで活力ある未来を創る

-平成31年1月外務省資料より-

■SDGsとは「Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)」の略称です。

■そもそもどう発音するかというと、SDGs(エス・ディー・ジーズ)です。

■時々エス・ディー・ジー・エスと読まれる方がいらっしゃるのですが、最後はGoals(ゴールズ)の略です。

2015年9月の国連サミットで全会一致で採択。
「誰一人取り残さない」持続可能で多様性と包摂性のある社会の実現のため、2030年を年限とする17の国際目標
(その下に、169のターゲット、232の指標が決められている)。

5つの特徴

- 普遍性 先進国を含め、全ての国が行動
- 包摂性 人間の安全保障の理念を反映し「誰一人取り残さない」
- 参画性 全てのステークホルダーが役割を
- 統合性 社会・経済・環境に統合的に取り組む
- 透明性 定期的にフォローアップ

環境 (リオ+20)

人権

平和



2.災害対応に係るタイムライン・マイタイムラインの策定

災害対応のスケジュール表＝タイムライン

- タイムラインとは、災害対応に従事する機関において、「いつ」「誰が」「何をするか」を明確にし、被害の最小化を図るために策定するもの
- 国、地方公共団体、公益事業者等の関係者が連携して事前
に取るべき行動を時系列で整理する
 - 国土交通省・・・体制の早期構築
 - 交通サービス・・・運行停止の可能性を早めに周知／
早期復旧・再開が可能となるように運行停止
 - 市町村・・・広域避難の可能性を早めに周知／早期に広域避難を開始
 - 住民・・・台風上陸前に避難を完了

2.災害対応に係るタイムライン・マイタイムラインの策定

● 台風19号において、国・県・市町村の相互の情報連携に問題がなかったのか

河川の防災情報

氾濫警戒情報

あらかじめ定めた基準

国・県

発令

市町村
関係機関

■ 今回の問題点
堤防決壊の発生
↓
時間を要した
氾濫発生の情報

同時多発的に
複数の河川からの溢水・越水にも
多くの防災情報を
並行伝達できるよう、国と検討



越辺川レベル4出ず決壊

台風19号 洪水予報

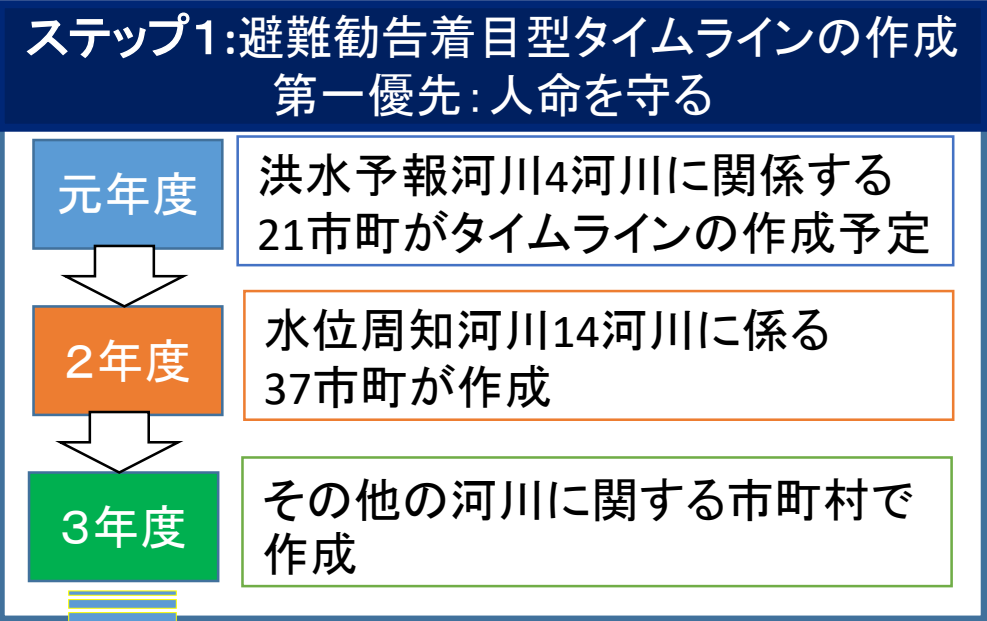
専門家「観測地点見直しを」

◇警戒レベル別の参考情報と避難情報			
レベル	住民が取るべき行動	住民避難の参考情報	行政が住民に行動を促す情報
5	命を守る最善の行動	氾濫発生情報 大雨特別警戒	災害発生情報
4	全員避難	氾濫危険情報 土石災害警戒情報	避難勧告・避難指示
3	高齢者らは避難	氾濫警戒情報 大雨・洪水警戒情報	避難準備・高齢者等避難開始
2	避難行動を確立	洪水注意情報 大雨・洪水注意情報	
1	災害への心構え	早期注意情報	

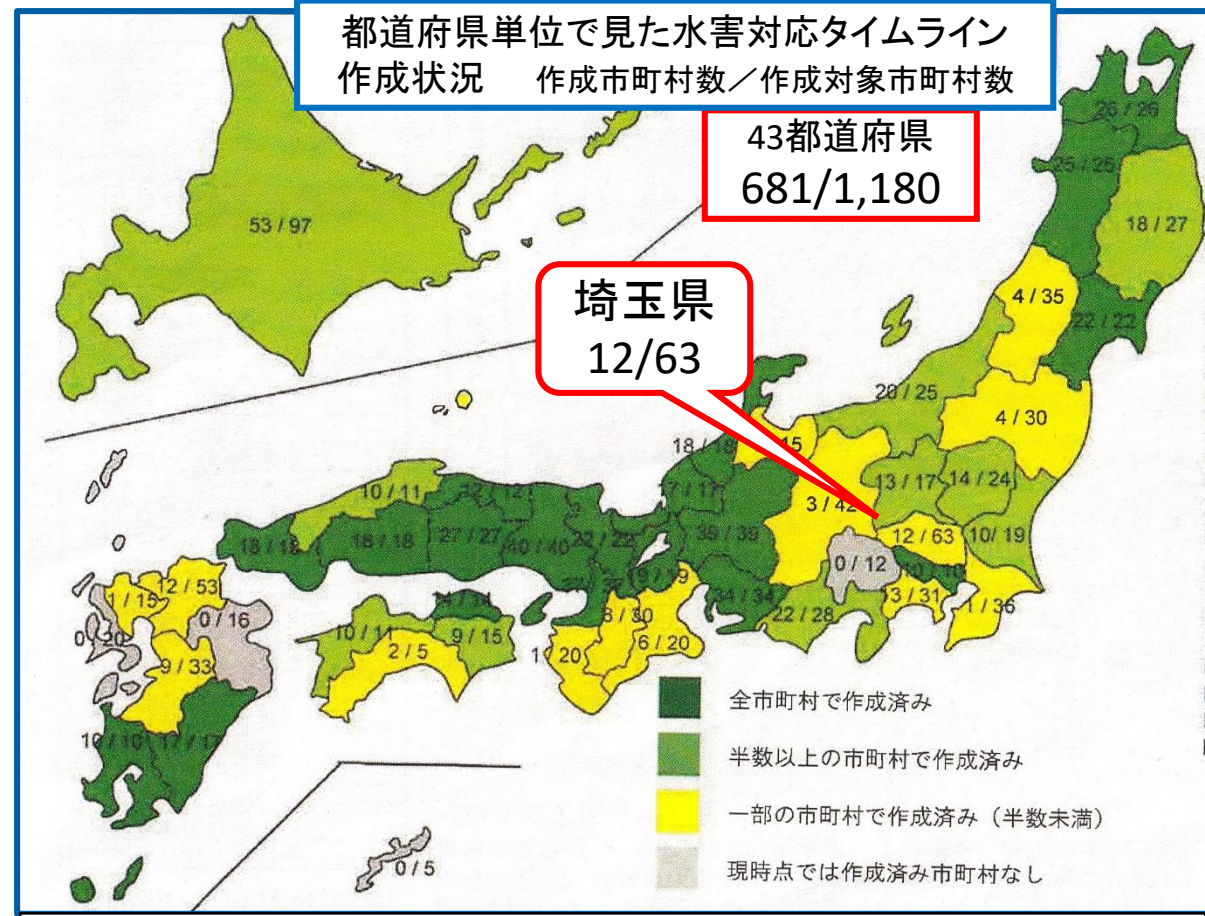
毎日新聞R1/11/21

2.災害対応に係るタイムライン・マイタイムラインの策定

- 県管理河川のタイムライン作成状況と令和3年度までの達成見込みについて
- タイムラインへの理解を広げるためのこれまでと今後の取組について
- 他機関連携型タイムラインへのステップアップについて



ステップ2:多機関連携型タイムライン
避難勧告着目型+地下街の浸水対策・高齢者の円滑な避難など



資料:国土交通省水管理・国土保全局 河川環境課 令和元年11月8日

2.災害対応に係るタイムライン・マイタイムラインの策定

- 仮称「埼玉マイ・タイムライン」を作成し、自主防災組織を通じて普及を図ることや、防災学習センターでの作成講座の実施などの取り組みを進めるべきと考える

マイタイムライン＝自分自身の防災計画

災害時の判断のサポートツール

地域のリスクを考えるきっかけ

防災意識を高める効果

普及の取り組み

- 県が講師を派遣する自主防災組織の講座
- 防災イベント
- 防災学習センター「そな一え」で親子で学べるイベントを定期開催

『いざ』という時に備えよう！



2018/3/18 内覧会にて



「そな一え」 鴻巣市袋30番地

12月定例会 3. 県立近代美術館などの美術品や文化財の水害対策について

- 各施設の立地や敷地面積に応じて上層階の収蔵庫を整備しているのか
- 各施設では、水害が予想される際に美術品などを事前に避難させる体制などは整っているのか
- 美術品や文化財を未来へつないでいくために、資料を水害から守るための取組を検討していくのか

区分	保管	収蔵品	収蔵階	近代美術館	さいたま文学館	歴史と民俗の博物館	さいたま史跡の博物館	嵐山史跡の博物館	自然の博物館	文書館	川の博物館	県立図書館
			地下	B1	B1 B2	B1	—	/	/	B1 B2	/	/
上層階	3F	—	3F	1F	1F	1F	1F/2F 3F/4F	1F	○			

地下収蔵庫の浸水対策

- 建設地として、水害の恐れのない高台を選定
- 敷地は周囲よりも高く設定
- 敷地内に排水施設を設置
- 地下に排水ポンプを設置

※大規模水害の予想の際には、特に貴重な収蔵品について事前に上層階・他施設へ避難

地下収蔵庫の利点・・・耐震性や温度・湿度の管理に優れている

台風19号
文化財被害県内45件
鉢形城跡は斜面崩れる

埼玉新聞R1.11.1



「持続可能な開発目標」SDGs について

SDGsを通じて、豊かで活力ある未来を創る

-平成31年1月外務省資料より-

政府によるSDGsを推進するための取組一覧 『SDGs実施指針』の8分野に関する取組を更に具体化・拡充

①あらゆる人々の 活躍の推進

②健康・長寿の達成

③成長市場の創出，地域活性化，
科学技術イノベーション

④持続可能で強靱な 国土と質の
高い インフラの整備

⑤省エネ・再エネ，気候変動対策，
循環型社会

⑥生物多様性，森林，海洋等の
環境の保全

⑦平和と安全・安心社会の実現


⑧SDGs実施推進の体制と手段

- 持続可能な農林水産業の推進や林業の成長産業化
 - 世界の持続可能な森林経営の推進
 - 地域循環共生圏の構築
 - 森林の国際協力
 - 大気、化学物質規制対策
 - 海洋
(海洋・水産資源の持続的利用，国際的な資源管理，
水産業・漁村の多面的機能の維持・促進)
 - 海洋ゴミ対策の推進
 - 地球観測衛星を活用した課題解決
- 等



4.コウノトリも生きられる環境を未来へとつなごう

- 答弁後の2年間に、どのように積極的に鴻巣市の取組を支援したのか

	H27. 3	H30. 11	R3年度
鴻巣市	コウノトリの里づくり基本計画策定	「鴻巣市コウノトリの生息域外保全実施計画策定有識者会議」を設置	飼育開始
県の参画		↑ <ul style="list-style-type: none"> ● 有識者会議参画 ● 関係法令のアドバイスなど 	↑ <ul style="list-style-type: none"> ● 関係機関との協議 ● 繁殖、放鳥などにも支援
		<ul style="list-style-type: none"> ● こども動物自然公園から講師派遣し、地元小学生へのゲストティーチャー授業 ● 鴻巣市の提案へ、ふるさと創造資金による財政的支援 	

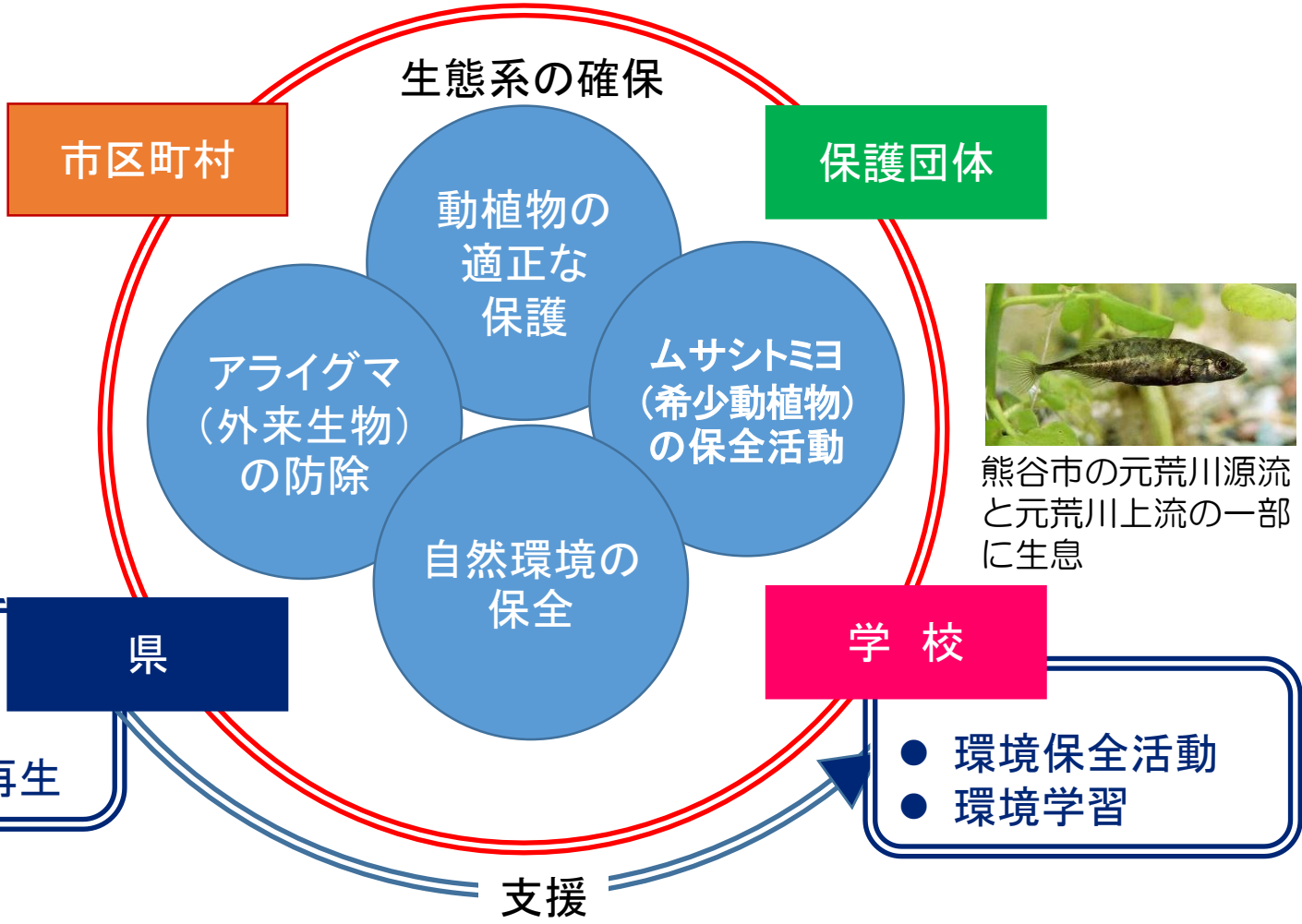
4.コウノトリも生きられる環境を未来へとつなごう

- 豊かな生態系確保に、市町村、保護団体と協力し積極的に取り組んできたのか
- 県が関東広域の旗頭になるほどの意気込みで取り組んでいくべきと考えるが環境部長の考えは？

コウノトリも生息できる
豊かな自然環境整備



埼玉SDGsの達成



熊谷市の元荒川源流と元荒川上流の一部に生息

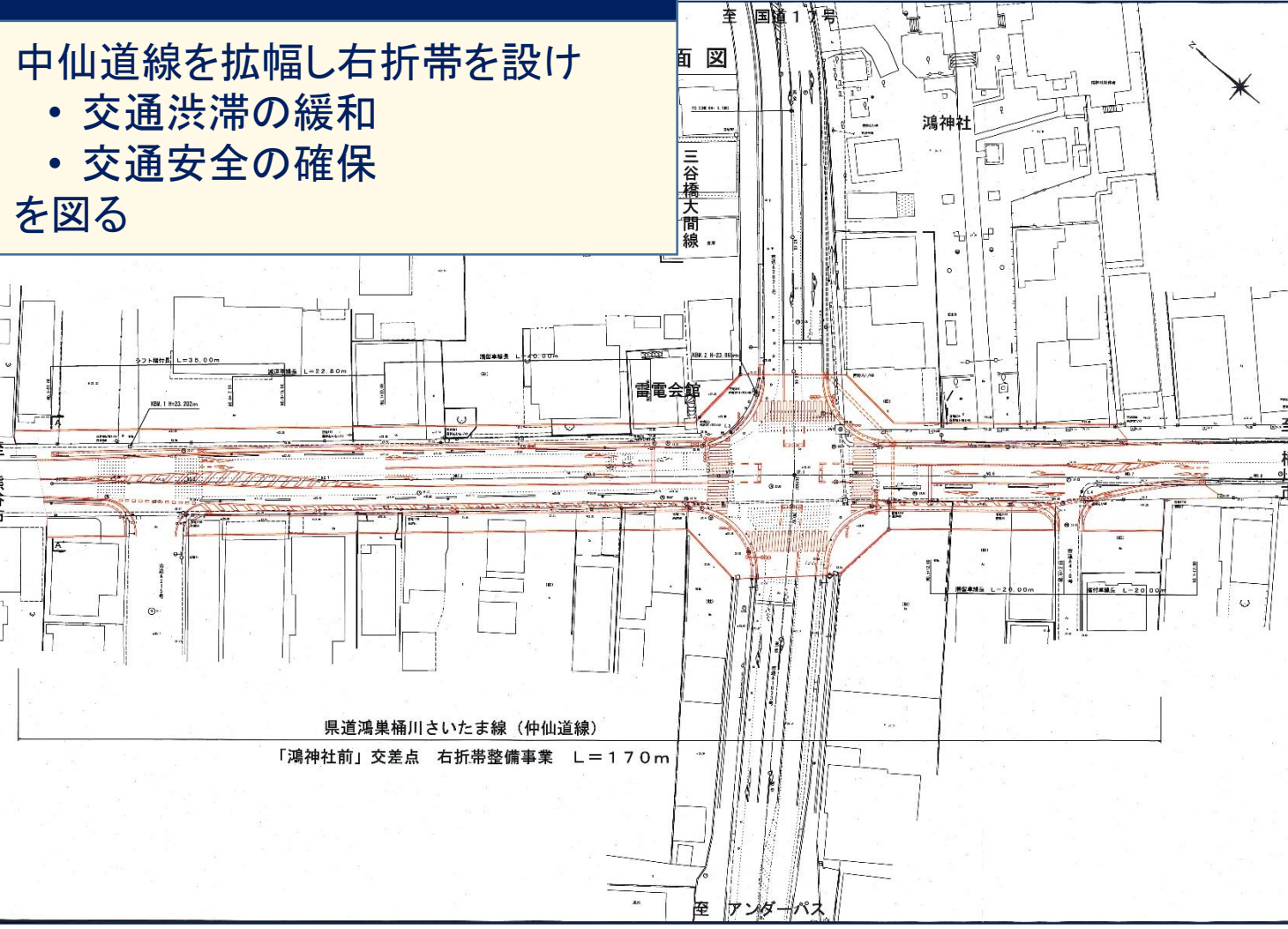
- 自然環境の保全
- 彩の国みどり基金による森林整備
 - 「川の応援団」への支援による川の再生

- 環境保全活動
- 環境学習

「鴻神社前」交差点右折帯整備事業

中仙道線を拡幅し右折帯を設け

- 交通渋滞の緩和
- 交通安全の確保を図る



事業の流れ

S30年 都市計画決定

H27年 現地測量

H29年 道路の設計

今回 事業・用地等説明

今年度 用地測量(土地境界確認等)

土地評価・物件調査

用地交渉・契約

道路工事

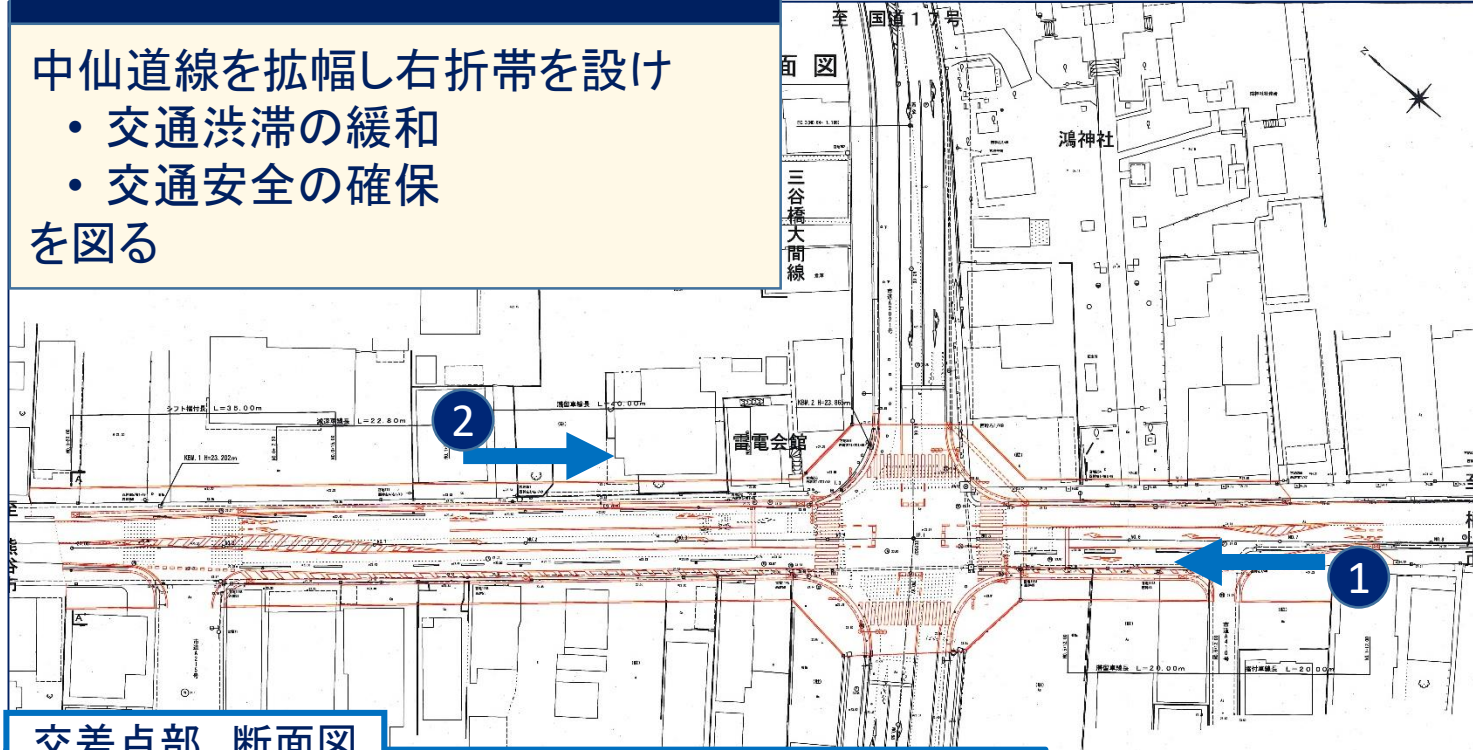
完成※令和4年度完成目標

用地取得

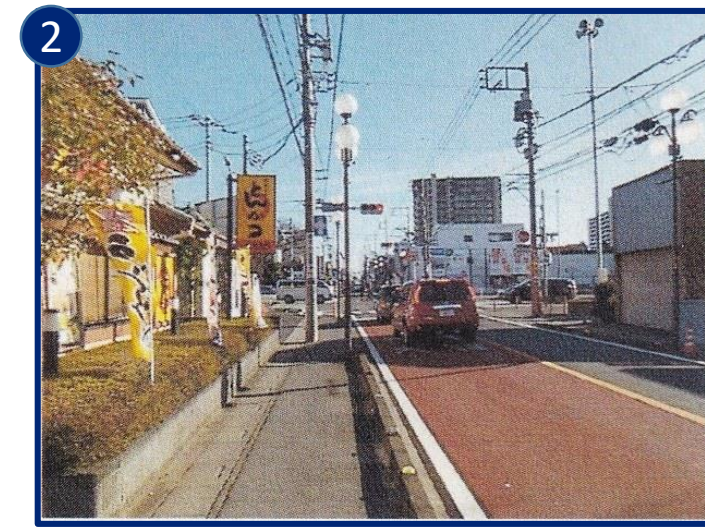
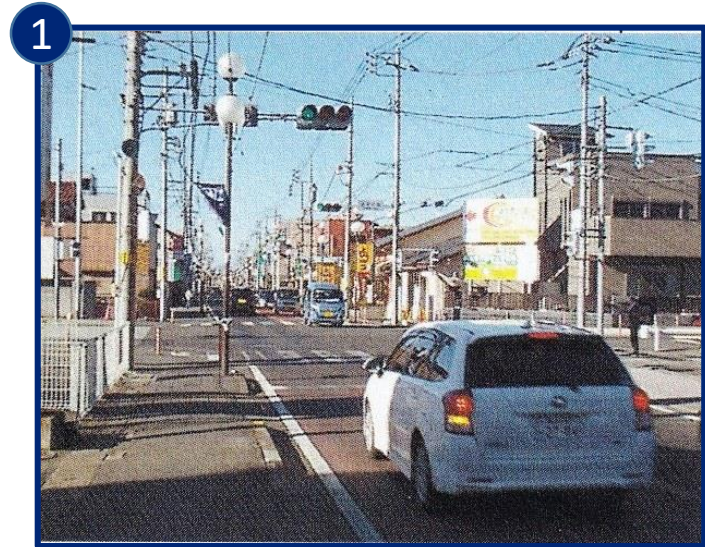
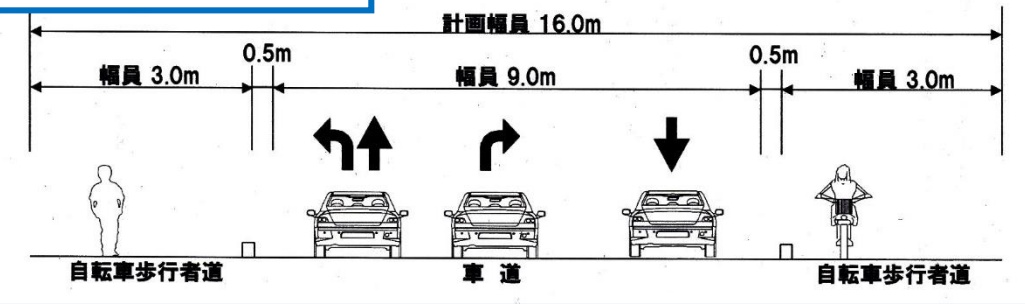
「鴻神社前」交差点右折帯整備事業

中仙道線を拡幅し右折帯を設け

- ・ 交通渋滞の緩和
- ・ 交通安全の確保を図る



交差点部 断面図





着工前



完成

郷地橋 耐震補強工事



平成31年度当初予算 市町村別箇所表

平成31年度当初予算該当箇所



対図 番号	事業名	路線名等	事業の概況	備考
1	街路整備費	仲仙道線(雷電工区)	L=240m W=6.0(16.0)m	委託
2	橋りょう修繕費	加須鴻巣線(永井戸工区)	断面修復	工事
3	橋りょう修繕費	東松山鴻巣線(御成橋)	塗替塗装、高欄取替	工事
4	橋りょう修繕費	鴻巣川島線(糠田橋)	橋脚補強、環境調査	委託・工事
5	橋りょう修繕費	行田東松山線(鎌塚歩道橋)	塗装塗替	工事
6	自転車歩行者道整備費	鴻巣羽生線	歩道整備 W=2.2m、L=15m	工事
7	自転車歩行者道整備費	加須鴻巣線	歩道整備 W=2m、L=60m	工事
8	社会新整備総合交付金 (橋りょう維持)事業費	東松山鴻巣線(御成橋)	塗替塗装、高欄取替	工事
9	社会新整備総合交付金 (交通安全)事業費	行田蓮田線	歩道整備	委託・用地・ 補償
10	社会新整備総合交付金 (交通安全)事業費	さいたま鴻巣線	歩道整備	用地・補償
11	舗装道整備費	(笠原)加須鴻巣線	切削オーバーレイ W=6.5m、L=295.3m	工事
12	舗装道整備費	(糠田)鴻巣川島線	切削オーバーレイ W=5.9m、L=169.7m	工事

対図 番号	事業名	路線名等	事業の概況	備考
13	舗装道整備費	(大芦)行田東松山線	切削オーバーレイ W=8m、L=194m	委託
14	舗装道整備費	(宮前)鎌塚鴻巣線	切削オーバーレイ W=6.5m、L=309.6m	工事
15	舗装道整備費	(鎌塚)騎西鴻巣線	切削オーバーレイ W=6.5m、L=290.1m	工事
16	舗装道整備費	(袋外)福田鴻巣線	切削オーバーレイ W=8.8m、L=322.8m	工事
17	河川改修費	元荒川	護岸工、河道掘削工、測量設計	工事・委託
18	社会資本整備総合交付金 (河川)事業費	元荒川	樹木伐採・土砂撤去	工事
19	河川改修費(水辺)	(常光)元荒川	護岸等の機能復旧 1式	工事
20	河川改修費(水辺)	(袋)元荒川	護岸等の機能復旧 1式	工事
21	河川改修費(水辺)	(北新宿)元荒川	護岸等の機能復旧 1式	工事
22	川の国埼玉はつらつ プロジェクト推進費	元荒川	遊歩道整備、親水護岸整備 1式	工事

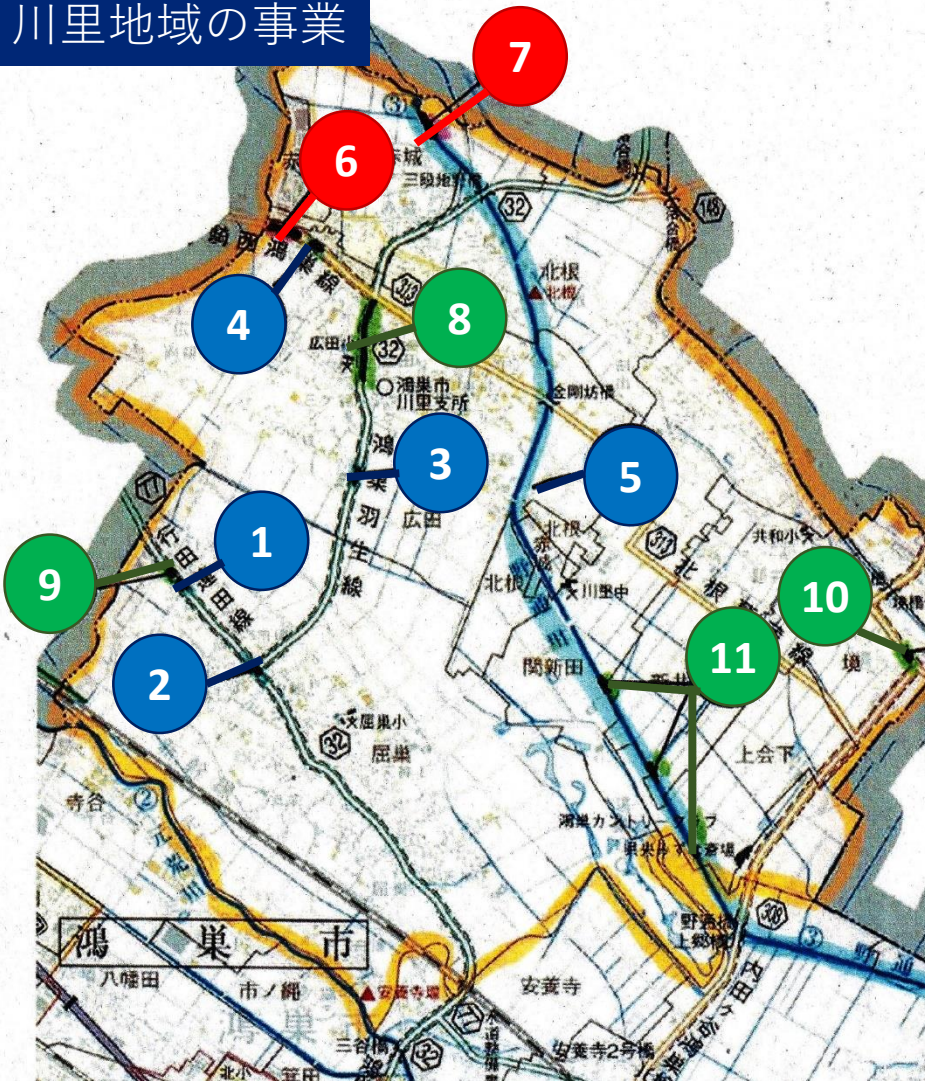
②② 元荒川 川の国埼玉はつらっプロジェクト推進費



デッキ完成

平成31年度当初予算該当箇所

川里地域の事業



令和元年度 実施したもの(青)

1	行田蓮田線	屈巢	舗装の修繕工事
2	鴻巣羽生線	屈巢	舗装の修繕工事(屈巢交差点付近)
3	鴻巣羽生線	広田	舗装の修繕工事(ヘリオス病院付近)
4	騎西鴻巣線	広田	舗装の修繕工事
5	野通川	赤城～笠原	河川草刈り(春秋の年2回)

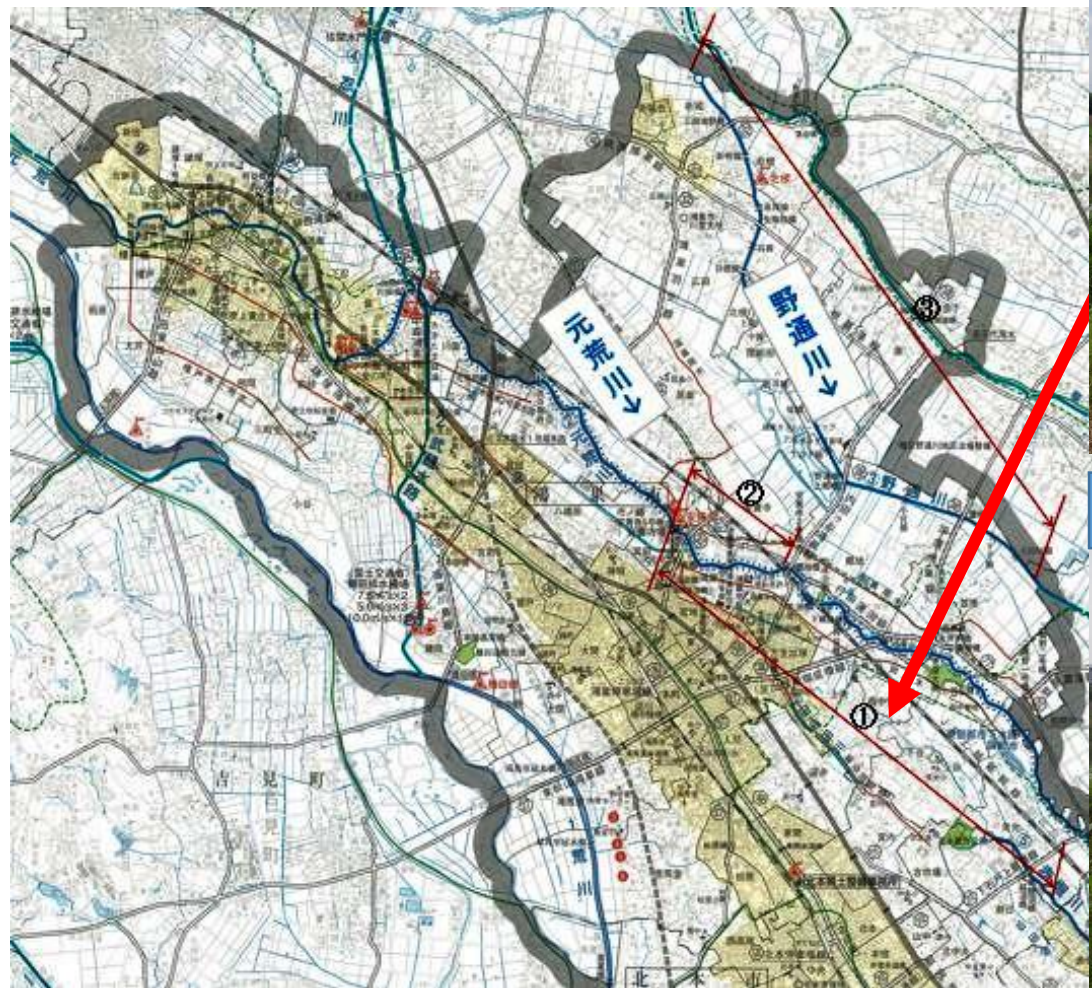
令和元年度 今後実施するもの(赤)

6	騎西鴻巣線	広田	舗装の修繕工事 延長L=170M(川里工業団地前)
7	野通川	赤城	河川の土砂撤去工事 延長L=235M

令和2年度 予算要望しているもの(緑)

8	鴻巣羽生線	広田	広田交差点から広田小学校までの歩道整備 (新規)延長L=1460M
9	行田蓮田線	屈巢	歯抜け歩道の整備(用補、工事)延長L=30M
10	内田ヶ谷鴻巣線	境	歯抜け歩道の整備(用補、工事)延長L=20M
11	野通川	関新田外	護岸の修繕工事 延長L=200M

国の「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」 予算活用による元荒川被害修復・対策工事



着工前



完成



元荒川 右岸堤防嵩上げ

- 三谷橋～四郎兵衛橋
(5.8km区間)
- 堤防の低い箇所を中心に
次の出水期までに工事を
実施
- 具体的な箇所や高さ・工法
について検討中

上谷地区

国の「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」 予算活用による元荒川被害修復・対策工事

四郎兵衛橋(常光)

着工前



完成



⑤ 野通川 河川草刈り（春秋の年2回実施）

国の「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」予算活用による
元荒川被害修復・対策工事

着工前



完成



ご静聴ありがとうございました。



fin